**（２）　基本方針別にみる満足度評価**

**①「人」が輝くまちをつくるための基本方針**

「満足」が最も多いのは、「人権文化の醸成」で7.0％、次いで「人権の擁護」が6.3％となっている。

「やや満足」が最も多いのは、「学校施設の整備」と「歴史資産の保全と活用」で27.9％となっている。

「どちらとも言えない」が最も多いのは、「地域学習社会の形成」で63.2％、次いで「市民文化の醸成」が61.5％となっている。

「やや不満」が最も多いのは、「青少年の健全育成」で13.5％、次いで「学校教育の充実」が13.2％となっている。

「不満」が最も多いのは、「学校教育の充実」で4.5％、次いで「学校施設の整備」が3.9％となっている。

**②「安心」が得られるまちをつくるための基本方針**

「満足」が最も多いのは、「治水対策」で5.5％、次いで「母子保健等の充実」が5.1％となっている。

「やや満足」が最も多いのは、「市民の健康づくり」で26.2％、次いで「医療保険制度等の適正運用」で21.4％となっている。

「どちらとも言えない」が最も多いのは、「障害のある人の社会参加の促進」で66.9％、次いで「生活安定への支援」で64.2％となっている。

「やや不満」が最も多いのは、「犯罪のないまちづくり」で23.0％、次いで「あんしんできる高齢期の生活への支援」で21.4％となっている。

「不満」が最も多いのは、「犯罪のないまちづくり」で6.8％、次いで「あんしんできる高齢期の生活への支援」と「生活安定への支援」が5.7％となっている。

**③「心地よさ」が感じられるまちをつくるための基本方針**

「満足」で最も多いのは「水の安定供給」で19.0％、次いで「汚水の適正処理」で11.6％となっている。

「やや満足」で最も多いのは「水の安定供給」で39.8％、次いで「汚水の適正処理」で32.9％となっている。

「どちらとも言えない」で最も多いのは「環境学習の充実」で66.3％、次いで「地球温暖化対策への貢献」で66.2％となっている。

「やや不満」で最も多いのは「安全で快適な道路づくり」で20.6％、次いで「公共交通体系の充実」が19.1％となっている。

「不満」で最も多いのは「公共交通体系の充実」で10.2％、次いで「安全で快適な道路づくり」で9.0％となっている。

**④「活気」があふれるまちをつくるための基本方針**

「満足」が最も多いのは、「大学などを生かしたまちづくりの展開」で3.8％、次いで「農業の振興」で3.6％となっている。

「やや満足」が最も多いのは、「大学などを生かしたまちづくりの展開」で23.1％、次いで「商業の振興」で17.2％となっている。

「どちらとも言えない」が最も多いのは、「水産業等の振興」で73.7％、次いで「多様な交流活動の展開」で71.5％となっている。

「やや不満」で最も多いのは、「観光の振興」で15.2％、次いで「商業の振興」で10.7％となっている。

「不満」で最も多いのは、「観光の振興」で4.5％、次いで「まちづくり情報の提供の充実」で2.9％となっている。

**【行財政マネジメント】**

「市民から信頼される市政運営」において、「どちらとも言えない」が最も多く57.6％、次いで「やや満足」が16.2％となっている。

「行財政資源の有効活用」において、「どちらとも言えない」が最も多く60.9％、次いで「やや不満」が13.1％となっている。